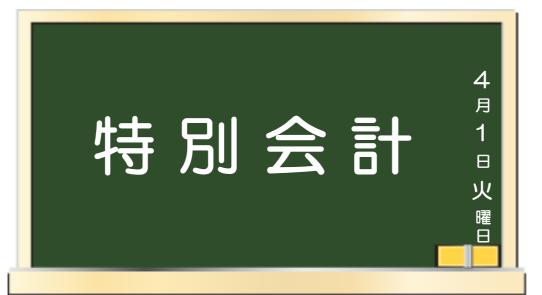
# 主要事業の概要





項	総務管理費		事業区分	新規	拡大	継続	(単位:	千円)
ジェネリック医薬品	利用差額通知事業							
保健・福祉サービス	の充実した、人々の	あたたかいふれる	あいのあるま	ちづくり	)			
	特定財源			如け酒			予質の畑亜	
国県支出金	地方債	その他		川又只加木			了异び佩女	
						• 委託料		2,600
				2,	600			
	ジェネリック医薬品 保健・福祉サービス	ジェネリック医薬品利用差額通知事業 保健・福祉サービスの充実した,人々の 特定財源	保健・福祉サービスの充実した,人々のあたたかいふれる 特定財源	ジェネリック医薬品利用差額通知事業 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるま 特定財源	ジェネリック医薬品利用差額通知事業         保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり         特定財源         国県支出金       地方債       その他	ジェネリック医薬品利用差額通知事業 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり 特定財源 - 船財源	ジェネリック医薬品利用差額通知事業         保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり         特定財源         国県支出金       地方債       その他       ・委託料	ジェネリック医薬品利用差額通知事業         保健・福祉サービスの充実した, 人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり         特定財源       一般財源       予算の概要         国県支出金       地方債       その他       ・委託料

高齢化の進展や社会経済情勢の変化に伴う低所得加入者の増大,さらには医療技術の高度化による医療費の増加などにより,国民健康保険財政の運営は極めて厳しい状況にあります。この医療費を縮減するに当たり,ジェネリック医薬品の利用促進を図ることで,国民健康保険財政の健全な運営の一助とします。

#### 【事業の概要】

医科・調剤のレセプトデータから被保険者の診療記録 データベースを作成し、調剤価格の軽減が可能な、特に縮 減効果の高い通知対象者を絞り込み、分かりやすい通知書 を発送します。

また,通知書にフリーダイヤルの電話番号を記載し,医療専門スタッフのコールセンターによる問合せ対応を行います。

さらに、ジェネリック医薬品の普及率など、効果測定を実施します。

#### 【期待される効果】

国民健康保険加入者の調剤費の負担軽減を図ると ともに,国民健康保険の医療費負担額の縮減により, 国民健康保険財政の健全化が期待されます。

# お薬代負担軽減のご案内

国保 一郎 様 平成26年06月処方分

を、現在よく流通しているジェネリック医薬品に切り替えた

(4月時点での負担割合です)

場合、お薬代の負担が

1ヶ月あたり

1, 100円~

軽減されます。

100円未満は切り捨てています。

平成26年	₹06月分の処	方実績			
医療機関•薬局区分	お薬の単価	数量	単位	お薬代※2	軽減できる金額※3
薬品名※1	の来の年画	双里	丰位	(3割負担)	
薬局				·	
リポバス錠5 5mg	128. 9	30. 0	錠	1, 160	400 ~
レニベース錠5 5mg	76. 7	30. 0	錠	690	340 ~
ベイスン錠0.2 0.2ミリグラム	43. 5	90. 0	錠	1, 170	400 ~
小計				3, 020	1, 140 ~

ジェネリック医薬品利用差額通知の見本

款	保健	事業犯	費		項	特定健診等事業費		事	業区分	新規	拡大	継続	(単位:	千円)
事		業		名	特定健康診査未受診	者勧奨通知事業								
施	策	の	大	綱	保健・福祉サービス	の充実した,人々の	あたたかいふれ	あい	のあるま	ちづくり	)			
	Ŧ	多算客	Ē.			特定財源	- h		_	般財源			予算の概要	
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			国県支出金	地方債	その他			732777			7 77 17 177	
			1, 5	560						1,	560	・役務費 ・需用費		1, 009 551

平成20年4月に国は、治療重点の医療から、疾病予防を重視した保健医療体系への転換を図り、保険者に対して「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づく特定健康診査(加入者のうち、40歳以上75歳未満の者に対する生活習慣病に関する健康診査)を義務付けました。同時に、特定健診受診率の目標値を平成29年度時点で60%とすることを定めました。本市においても、平成25年4月策定の第2期土浦市特定健康診査等実施計画の中で、平成29年度受診率を60%と定めていることか

本市においても、平成25年4月策定の第2期土浦市特定健康診査等実施計画の中で、平成29年度受診率を60%と定めていることから、未受診者への受診勧奨の通知を行い、特定健康診査の受診率向上を目指します。

#### 【事業の概要】

集団健診の実施期間終了後(11月中旬頃),未受診者を抽出し,簡易な意向調査を含んだ圧着式往復はがきにより,未受診者に対して受診を促します。

## ◎特定健康診査の受診率の状況(%,平成24年度は速報値)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
土浦市	26. 9	25. 4	24. 7	26.8	28. 4
県内市町村	30. 7	31. 7	32.0	32. 3	33.0
全国	30.8	31. 4	32.0	32. 7	

#### 【期待される効果】

未受診者に対する受診勧奨を行うことにより、特定健診の周知と受診率の向上効果が期待されます。

款	地域	支援	事業		項	包括的支援事業		事業	医分	新規	拡大	継続	(単位:	千円)
事		業		名	地域包括支援センタ	一一元化事業								
施	策	の	大	綱	保健・福祉サービス	の充実した、人々の	あたたかいふれ	あいの	あるまち	らづくり	)			
		予算額	百			特定財源			<u> </u>	般財源			予算の概要	
		了开印	R.		国県支出金	地方債	その他		ינ	以別が			了并仍佩女	
												• 委託料		26, 297
		2	26, 2	297	15, 580					10,	717			

高齢化が進展し、認知症高齢者や一人暮らし高齢者等の増加に伴い、高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活を可能な限り継続できるよう、高齢者のニーズに応じた介護、予防、医療、見守りなどの生活支援を行うために、公的サービスに加え、地域住民やボランティア等を活用した「地域包括ケアシステム」の体制整備が求められています。このようなことから、実施主体となる地域包括支援センターの業務を土浦市社会福祉協議会へ一元化し、「土浦市ふれあいネットワーク」を活用した「地域包括ケアシステム」の体制整備を図ります。

#### 【事業の概要】

本市と社会福祉協議会で二元的に運営している地域 包括支援センターを社会福祉協議会に統合することに より、地域包括支援センターの専門職員を確保し、相 談業務の効率化及び支援体制の強化を図ります。

<内訳> (単位:千円)

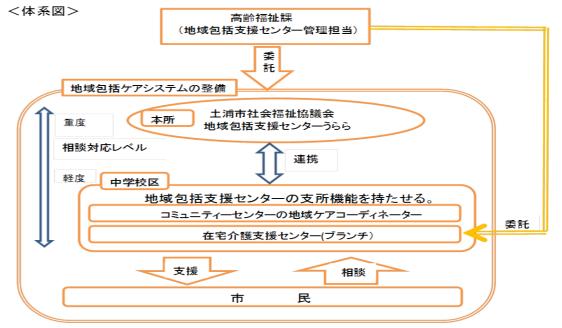
・介護予防ケアマネジメント事業 16,997

·総合相談事業 4,000

権利擁護事業 1,300

包括的ケアマネジメント事業 4,000

† 26, 297



#### 【期待される効果】

同協議会へ委託し、運営している地域ケアシステム(ふれあいネットワーク)と連携し、各中学校区のコミュニティセンターに配置しているコーディネーターによる地域密着の相談支援を推進することにより、相談支援業務の迅速化と機動力の確保を図ることができます。

款	下水道	道費			項	下水道管理費		事業区分	新規 拡大	継続(単位	ī:千円)
事		業		名	雨水貯留施設設置助	成事業					
施	策	の	大	綱	市民の生活と財産を	:守り,安心・安全な	:, 明るいまちづく	り			
	-	算額	<u> </u>			特定財源			 -般財源	予算の概要	
	J,	开印	R		国県支出金	地方債	その他		川文 只 // // // // // // // // // // // // /	了异仍佩安	
										・負担金補助及び交付金	1, 500
			1, 5	500	750				750		

住宅敷地からの雨水の流出を抑制し、流末排水路の溢水(いっすい)等を軽減するため、雨水貯留施設の設置に要する費用の一部を助成します。

#### 【事業の概要】

- ◎雨水貯留施設設置補助金
  - (1) 補助対象
    - ・市内に居住し(居住予定を含む。),住宅の敷地に雨水貯留施設を購入し、設置する者
    - ・施設の構造は1000以上
  - (2) 補助金の額
    - ・施設購入設置に要する費用の2分の1(100円未満切捨て)
    - ・上限金額は、3万円
  - ○予算額 3万円/件×50件 = 150万円



雨水貯留施設

#### 【期待される効果】

住宅敷地からの雨水の流出を抑制し、流末排水路の溢水(いっすい)等を軽減することにより、良好な住環境の創造に寄与します。

款	下水道	重費			項	下水道管理費		事業	区分	新規	拡大	継続	(単	位:千円)
事		業		名	下水道長寿命化対策	<b></b>								
施	策	の	大	綱	市民の生活と財産	を守り、安心・安全な	い明るいまちづ	くり						
	-	算額	<b>A</b>			特定財源			<u> </u>	般財源			予算の概要	-
	1,	/ 异创	Ħ.		国県支出金	地方債	その他		J.	区以 //ぶ			了异切似多	5
												・工事請		171, 630
		18	39, (	042	94, 521	94, 500					21	• 委託料	•	17, 412

下水道施設の健全度に関する点検・調査結果に基づいた長寿命化計画により、予防保全的な管理を行います。また、計画的な改築を行うことにより、事故などの未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図ります。

#### 【事業の概要】

◎川口ポンプ場電気・機械設備改築工事(平成25・26年度実施)

受変電設備

雨水ポンプ

自家発電設備

雨水ポンプ用エンジン

雨水ポンプ監視制御設備等

- ◎管渠更生実施設計業務6 250~□2,500×1,440mm L=715m
- ◎マンホール蓋更新工事 マンホール蓋交換



川ロポンプ場制御盤

#### 【期待される効果】

大雨による浸水被害が減少し、市民の生活環境の向上に寄与します。

款	下水流	首費			項	下水道建設費		事業区分	新規 拡大	継続(単位	立:千円)
事		業		名	公共下水道(汚水)	整備事業					
施	策	の	大	綱	人と環境にやさしい	循環型社会づくり					
	3	多算客	百			特定財源			一般財源	予算の概要	
	J.	/ 异仓	<b>只</b>		国県支出金	地方債	その他		70000000000000000000000000000000000000	了异 <b>仍</b> 似安	•
										・工事請負費	387, 900
		4	28, 3	355	104, 175	299, 400	20, 49	7	4, 283	• 委託料	17, 400
		72	٥٠, ١	,00	104, 110	233, 400	20, 43	•	7, 200	<ul><li>補償補填及び賠償金</li></ul>	7, 000
										・需用費等	16, 055

生活環境の向上と霞ヶ浦や河川等の公共用水域の水質保全を図るため、計画的に公共下水道の整備を進めます。

#### 【事業の概要】

◎公共下水道整備事業

①管渠整備工事(補助) L=2,000m

②管渠整備工事(単独) L=1,480m

③実施設計委託  $L = 2,500 \,\mathrm{m}$ 

◎特定環境保全公共下水道事業

①管渠整備工事(単独) L=190m

#### ※参考

本市の下水道人口普及率 86.9%

〈平成25年3月末現在。特定環境保全公共下水道含む。〉

(全国平均 76.3%, 茨城県平均 58.4%)

#### 【期待される効果】

市民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与します。



田村第一処理分区田村町地内整備状況

款	下水道	首費			項	下水道建設費		事業区分	新規	拡大	継続	(単位:千円)
事		業		名	公共下水道雨水排水	路整備事業						
施	策	の	大	綱	市民の生活と財産を	守り,安心・安全な	,明るいまちづく	<b>.</b> 9				
	3	多算額	百 百			特定財源			般財源		予算 <i>0</i>	ン神母
	],	/ 异仓	只		国県支出金	地方債	その他		列又只7/15		了异V.	<b>7</b> 帆安
											・工事請負費	270, 000
		17	79, (	166	109, 500	359, 100			10, 4	166	• 委託料	207, 136
		4	<i>J</i> , (	,00	103, 500	555, 100			10, 5	100	<ul><li>補償補填及び賠償</li></ul>	
											・需用費等	930

市街化の進展に伴う降雨時の家屋・道路等の浸水被害(冠水)の解消を図ります。

#### 【事業の概要】

◎木田余1号雨水幹線整備事業

①補助分

JR常磐線横断部委託工事

 $\Box 3,500 \text{mm} \times 1,800 \text{mm}$  L = 20 m

◎神立菅谷雨水幹線整備事業

①補助分

神立菅谷雨水幹線調整池工事

掘削工

 $V = 12,000 \,\mathrm{m}^3$ 

②単独分

JR常磐線横断概略設計委託

平成25·26年度

JR常磐線横断詳細設計委託

平成26·27年度

神立菅谷雨水幹線調整池工事

矢板護岸工 L=360m

残土処分工

 $V = 12,000 \,\mathrm{m}^3$ 

仮設道路工

 $L = 120 \,\mathrm{m}$ 

排水路暫定整備工事

柵板工. L=100m

◎虫掛1号雨水幹線整備事業

 $L = 230 \, \text{m}$ 

◎雨水ポンプ場改修工事等

排水路整備工事

一式

#### 【期待される効果】

大雨による浸水被害が減少し、市民の生活環境の向上に寄与します。



神立菅谷雨水幹線整備状況

款	再開列	兇事業費	,	項	再開発事業費		事業区分	新規	拡大	継続	(単位:千円)
事		業	名	土浦駅前北地区市街	<b></b> 丁地再開発事業						
施	策	の大	綱	産業の振興を図り,	活力とにぎわいのあ	るまちづくり					
	3	5算額			特定財源			一般財源		予算の	年 田
	J.	7 异 俄		国県支出金	地方債	その他		70000000000000000000000000000000000000		] 异()/	以 <del>女</del>
		250,	853	57, 300	42, 900			150,	653	<ul><li>・委託料</li><li>・補償補填及び賠償</li><li>・工事請負費</li><li>・役務費等</li></ul>	129, 401 全 100, 183 16, 500 4, 769

土浦駅前西口周辺地区市街地総合再生基本計画や中心市街地活性化基本計画に基づく中心市街地活性化の核事業として、駅前北地区に図書館を核とした再開発事業を実施し、新市庁舎移転とともに周辺地区への波及効果を高めることで活力とにぎわいのあるまちづくりを進めます。

# 施設イメージ図

#### 【事業の概要】

- ◎ 市街地再開発事業基本実施設計業務委託 128,144千円 (平成25·26年度継続費 総額191,389千円)
  - 実施設計業務(設計図書作成,工事費算定等)
  - · 権利変換計画作成業務 (計画書作成, 審査会運営補助等)
  - 資金計画作成業務
  - ・コーディネート業務 (再開発事業推進補助)
- ◎ 土浦駅北通り線付帯工事 16,500千円
  - ・下水道サービス管敷設, 擁壁撤去
- ◎ 土浦駅北通り線補償補填及び賠償金 100,183千円
  - ・支障物件移設補償費(東京電力, NTT, 東部ガス, 水道)

# 【期待される効果】

新市庁舎移転等と併せて、駅前周辺環境が大きく改善されることから、中心市街地としての魅力の再生・活性化、安全・快適な駅前環境の創出、都市の防災性の向上及び土地の高度利用など、駅前の新しい顔づくりにより本市が抱える多様なまちづくりの問題解決に資するものです。



款 資本的支出	項	建設改良費	=	事業区分 新規 拡大	(単位:千円)
事 業 名	配水管施設整備事業	• 老朽管更新事業			
施 策 の 大 綱	人と環境にやさしい	循環型社会づくり			
予算額		特定財源		一	予算の概要
了并识	国県支出金	地方債	その他	川文兴川ホ	了并 <b>分似安</b>
550, 000		200, 000	49, 160	300, 840	・委託料       33,500         ・工事請負費       516,500

生活環境の改善と公衆衛生向上のため、配水管の計画的な整備を行い、未給水地域の解消とともに、安心·安全な水を安定的に 供給するための相互連絡管路の充実を図ります。また、耐用年数の経過した鋳鉄管等の計画的な更新を行います。

#### 【事業の概要】

◎配水管施設整備事業(110,000千円)

実施設計委託 L=2, 160 m 配水管布設工事 L=2, 160 m

消火栓設置工事 10基

◎老朽管更新事業(440,000千円)

実施設計委託 L = 6,314 m 老朽管更新工事 L = 6,314 m



工事の様子

#### 【期待される効果】

利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与します。

款	資本的	的支出	出		項	建設改良費		事業	業区分	新規 拡	大継続	(単位	:千円)
事		業		名	配水場整備事業(右	籾配水場)							
施	策	の	大	綱	人と環境にやさしい	循環型社会づくり							
	3	予算客	百			特定財源			_	般財源		予算の概要	
		尸开位	·只		国県支出金	地方債	その他			川又只小水		了异切佩女	
											・固定す	資産購入費	580, 000
		58	30, 0	000		100, 000				480, 00	)		

昭和45年に竣工し老朽化した施設の更新と施設能力を強化し、給水エリアに対応した施設能力の確保、さらに、災害に備えた施設 の整備を行い、安定した配水の確保を図ります。

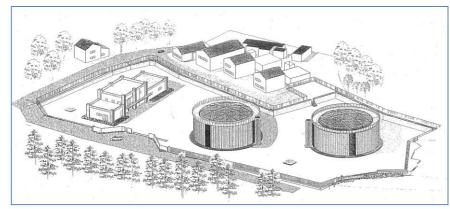
#### 【事業の概要】

配水池築造工事(580,000千円) 2,650 m × 2池

◎今後の予定 平成27年度 配水ポンプ室,機械・電気計装設備,場内配管工事

平成28年度 場外送・配水管,場内整備工事

平成29年度 外構工事,供用開始予定



右籾配水場完成予想図



右籾配水場移転予定地

#### 【期待される効果】

利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与します。